



会報

WEEKLY REPORT

世界に希望を生み出そう

2023-24 R.I.会長

ゴードン.R. マッキナリー

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/石岡 幸雄

副会長/萩原 敬一郎

幹事/南出 雅樹

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3119回 例会報告

2024.5.31

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

■点鐘 石岡 幸雄 会長

■ロータリーソング (それでこそロータリー)

■ゲスト紹介 石岡 幸雄 会長

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐 田中 義博 様

ガバナー補佐セクレタリー 佐藤 浩司 様

■会食

■会長挨拶 石岡 幸雄 会長



皆さんこんにちは。私の会長任期もあと1か月となりました。最後まで気を抜かずがんばります。

先日、帯広のグランテラスで当社の展示会を開催し、会員の皆様にも大変お世話になりました。昨日は釧路で開催し、夜中の12時に釧路から帰ってきました。

本来なら、今頃シンガポールにて、ロータリーの世界大会に参加予定だったのですが、当クラブからの参加は、細川パストのみと聞いております。西クラブは次年度小谷ガバナーを輩出するという事で、20名以上参加しているようです。私も2016年に韓国のソウル、2019年にドイツのハンブルグでの世界大会に参加しましたが、3万人近いロータリアンが世界中から集まる大きな大会です。本来は、カナダのカルガリー、2026年は台湾の台北、2027年はハワイのホノルル、2028年はフィリピンのマニラ、2029年と2030年はアメリカのミネアポリスとシカゴで開催が決まっています。ちょっと料金は高いですが、会社の経費で落ちるので、ぜひ来年は、たくさんのメンバーで参加しましょう！

■会務報告 南出 雅樹 幹事

帯広北RC、次年度第2回クラブ協議会開催のご案内

日時 6月7日(金)午後1時45分(例会終了後)

場所 ホテル日航ノースランド帯広

出席義務者 2024-25年度 理事・役員・委員長

帯広北RC、次年度ガバナー補佐公式訪問

第3回クラブ協議会開催のご案内

日時 6月14日(金)午前11時

場所 ホテル日航ノースランド帯広

出席義務者 2024-25年度 理事・役員・委員長・
入会3年未満会員

■プログラム

【十勝の農業についてpart2】 火ノ川好信 会員

みなさんにずっと会えなかったんですけど、別になんかさぼってたわけじゃなくて、4月の10日くらいから長芋堀りの準備をし始めて、ずっと仕事をしてました。ずっと仕事といっても嘘言っても困るので、プライベートの時間が全くなかったわけじゃないんです。5月6日の日には村上さんにもゴルフ場で会ってしまって、5月5日、6日とどうしてもでなきゃいけないコンペがあって、半日仕事をしてそれからゴルフに行ったと。5月の11日先程ありました、インタークラブのその準備を手伝うと約束をしたので半日どうしても仕事を抜けなきゃいけないということで行きました。雨の日もですね、一日いっぱい雨降ったことってないんですよ実は。なので一日まるっと休んだことってないんですよ、4月5月まったくないんですよ。半日ぐらい妻の付き合いをして買い物にいたりだとか、家族サービスでご飯食べにいたりとかして、午後からは畑に入れるのでやっちゃおうとかということで、そんな生活をずっとしてて、5月の27日にひと段落しました。このひと段落は何かというと、自分の中でここまでやれば、春の作業として終わりだなってところまでやったんです。何かというと全てのものを植え付けて、葉をまくというところまでの作業になります。葉



をまくってという何かというと、皆さん良く除草剤っていうのを聞くと、そこにある草を枯らすというのが除草剤と思うじゃないですか。除草剤って2つあって、大きく分けて2つあって、1つは今まさに僕がいったようにそこにある草にかかる、その草が消えるという除草剤。もう一つはですね、土壌処理っていう、土に膜を張ります。薬の膜を張ることで下から出てくる草が、なんらかの障害を起こしてでてくるたんびに消えていくんですよ。別に悪い薬じゃないんですよ。ちゃんと農水省で許可をもらっている薬なんで、この2種類の薬、土壌処理っていうのは各作物の植えた上に土壌処理っていうのは必ずして、しばらくの間、畑にはいれなくてもいいようにします。これ、今日取りました大豆畑です。良くわからないと思いますが、これ大豆が生えてきています。その周りには草一本も生えてきていません。これは土壌処理っていう薬が効いています。これから1カ月くらいは草1本も生えないようになる状況が続きます。ただ、風が強かったりすると、土壌処理、さっき言った処理層が壊れてしまって、だんだん草が生えてくるようになりますけど、今、畑の中どういう状況かといいますと、小麦が出水しているんです。穂が出ているのがわかりますよね。こんなに早く出生することないんです。今5月です。この小麦が出生すると45日から50日で収穫に入ります。という事は、7月の20日前には収穫しなければいけない状況になります。去年7月20日に収穫をして、史上初めての速さだねっていったのが、去年よりも出生が早いんですね。もう、春の天候なんだと思う。先程5月の27日にひと段落しますということを行いました。他の人はもっと早くひと段落します。なんでかっていうと、僕はトラクターに1人でのっているからで。父はもう歳なのでトラクターに乗らないです。だから一人でやるんです。一人親方ってまさに僕のことなんだなと思うんですけど、ところが周りが僕らの年代の方は息子さんが帰ってきてます。そうするとトラクター2台で動きます。もう圧倒的に早いです。ところが、10年程前を考えると、俺は35歳親父は60ちょい。そうするとですね、トラクター2台あったんですよ。それでも終わるのが、このひと段落がするの、6月の5日です。だいたい。なんでこんなにはやいんだろうか。

最近思うんですけど、まずひとつがですね、天候が変化してるんですよ。春があきらかに早いです。まず雪が降りません。もしかすると積雪量とか降雨っていうのは積算するとそんなに変わってないのかもしれないですけど、体感として今雪降りません本当に。そうすると雪解けが早くって、畑の中に入れます。それと、4月がとても暖かい。すごく暖かい日が多いのでどんどん仕事が進む。雨が降らないんですよ。どんどん乾いて干ばつ気味です。だから、仕事がどんどんどんどん進んではやくなることもある。もう一つはスマート農業なんです。これ、自動操舵トラクターなんです。手を放してます。ただただまっすぐいだけなんです。ちゃんと指示したところにまっすぐ走るだけなんです。ものすごく仕事ははやくなりました。0.02という数字がありますが、これ2センチずれてますよという意味です。誤差、2センチです。今アメリカ、ヨーロッパ、ロシア、中国などがあるんですけども、誤差2センチの世界、なにが凄いかっていうと、今までは昼間しか畑を作ることができなかった。畑、畝をまっすぐにするのは人間ではどうしても限界があったんですね。整地をまっすぐにしたいんです。そうすると、昼間しか整地ができないんです。夜がいくら明るいといっても30m先しか見えないんです。畑は270メートルもしくは540mあります。この装置を使うことによって、夜畑を作ります。明日、明後日しあさって天気は傘マークがついている、明後日までに2本。夜作ればいいんですから、私の生活はですね、4月から5月の間、日の出とともに、そして日が落ちて畑にいます。昼飯食べに戻ったことないです。8時になったらかみさんがおにぎりをもってきます。トラクターの中にいるよと。そんなに仕事して大丈夫？と思うじゃないですか。ところが朝から晩までこのトラクター仕事をしているという事ですね。夜もそうですけど、携帯を持ち込み、ユーチューブを見えています。整地をしたりする仕事は何かのトラブルがない限りは映画をみながら夜でもずっと、作業してます。8時でも9時でもいいんです。だから、昔よりも人が減っていてもできるようになったんですね。画期的なものもうひとつが、畝を切るとなると自分がハンドルをとらなきゃならないんですよ。後ろなんて当然見えないんです。まず1本目の畝を真



剣に作ります。その機械にですね、どこに入ったらいいのという機械をつけていきます。トラクターにここ走りますよという畝を自分でつくってくだすね。そこを真剣にやっていくとですね、前見る必要がないんです。何センチ横にずれているか、確認がいるものですかから後ろを見たとしてもだまってもGPSが走ってくれるから後ろの機械が種に異常がないか、肥料に異常がないかちゃんと畝があわさっているか、石をひっかけていないか、確認できるわけですね。というわけで、小麦、ビート、大豆、小豆、全部ひとりでできるんです。昔はかみさんが後ろに乗ってくれていたんですけど、かみさんいなくなりました。ぜんぶひとりでやります。トラックで肥料もってきたり、という作業はあるので、かみさんは1回だけ来ます。1往復だけして異常なさそうだよと言ったらかみさんは、ずっとトラックのなかでユーチューブをみています。素晴らしく画期的なんですね。どこまで行ってもまっすぐです。今日朝採ってきたので、土をもる作業が遅かったから。いずれはどんどん生え来るっていう。まわりのトラクターにも必ずGPSの受信機ついてます。ほとんどのトラクターについてます。95%くらい普及していると思います。我々の僕の町内では22件の農家があつて持っていないの2軒だけです。なぜないかという70何歳でもう自分はあと何年で終わりで、自分の代で終わりだからいいよという人以外はみんな持ってます。これがあつてとにかく農業が早くなりました。今日の本題はこっちだったんですよ。時間がないんですけど。改正農業基本法成立というのがあつて、これが成立しましたよっていうのの中に、適正価格というのがあり、GPSの装置を付けるのに250万円かかります。農業用の機械ってほとんどがヨーロッパの機械なんですね。ユーロが今170円くらいしますからとんでもない金額になってます。ところが皆さんのところも苦しいとは思いますが、みなさんとあきらかに違うのは、僕らは自分

でつくったものの値段を自分たちで付けられないんです。すべて人任せなんです今のところ。適正価格の具現化、様々な経費が高くなっているんで、当然芋も、ビートも豆もそういう仕組みになってないんです。その話をしたいなと思ったんですが、もう時間なのでもうひとつだけ。前回出しましたこれうちで作っているものです。小麦甜菜大豆のなかで政府干渉作物だつてことは前回お話ししました。お金の仕組み、これは前回お話ししました。実は標準的な生産、ビートを作るのにこれくらいお金かかってます。ここまで、ところがビートを売ってもこれくらいにしかならないんです。こんなことってありますか。それを補填しているのが交付金という税金なんです。こういう仕組みです。ぜひまた何かがあれば詳しくお伝えいたします。あと1分半くらいしかないんで、交付金の額です。我々は何にも決めることができないんです。加工馬鈴薯、カルビーに出してます。値段きまってます。とれたら取れただけなんですけど、値段がきまってるので、小豆、食用馬鈴薯、長芋、小豆はこういう風になってます。ホクレンでです。川西がプレミア付けます。1,000円。21,000円でうちにだしてくれといひます。奨励金、配当金もだします。だからうちにだしてください。萩原さんがなんとか20,600円でだしたいんですけどといひます。ふざけんな21,000円っていつてんだから21,000円でもってけよといひます。

こういうやりとりがあるのは実際小豆だけなんです。こういうやりとりができるのは小豆だけ。あとはすべてのものがだれかにお金を決められている。農家が非常にまずいことになっている。時間になりましたので続きは次回またもしありましたらですねお話をしたいと思ひます。つまらない話を今日も聞いていただきありがとうございます。

■ 次週のプログラム予定

「新入会員卓話」

■ 閉会宣言

■ 点鐘

石岡 幸雄 会長

例会案内

〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21
 帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
 〈火曜日〉 芽室RC:めむろーどセミナー 音更RC:ハビオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
 帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■ 出席報告/長谷川道正 出席委員長

会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席数	メイクアップ	欠席	出席率